

小泉八雲の怪談

国境を越える物語の誕生

「雪女」「耳なし芳一」「むじな」これらの怪談の傑作は、もともとは、ラフカディオ・ハーンというアメリカ人作家が海外に向けて英語で書いた物語でした。それが日本に逆輸入されて人気を博し、いつしか日本古来の怪談であったかのように錯覚され、ついには日本各地で土着の民話として方言で語り継がれるようになりました。そのような奇跡がどうして起こったのでしょうか。その謎を解くために、八雲の日本での足跡をたどり、島根県松江での小泉節子との結婚、神戸での帰化、そして東京で大家族に見守られての執筆生活を振り返りながら、八雲の怪談だけが持つ、国境と言語を超える強靱な生命力について、みなさんといっしょに考えたいと思います。

日時 令和7年12月7日(日)

午後1時30分～午後3時

場所 精華町交流ホール(町役場2階)

定員 100名(先着順)

申込開始 10月24日(金) 10時～

申込方法 ① 図書館カウンター・移動図書館

② 電話(0774-95-1911)

③ WEB申込専用フォーム

参加費 無料

講師 と お だ ま り ち る 遠田 勝 氏 (神戸大学 名誉教授)

東京大学大学院人文科学研究科修士課程(比較文学比較文化専門課程) 修了
神戸大学大学院国際文化科学研究科教授を経て現在、神戸大学名誉教授

〈著作〉 『転生』する物語 小泉八雲「怪談」の世界

『雪女』、百年の伝承 辺見じゅん・木下順二・鈴木サツ・松谷みよ子・そしてハーン』

※ お車でご来場の方へ 庁舎南・北駐車場が満車の場合は、庁舎西側臨時駐車場をご利用ください。
※ 当日は要約筆記あり。希望者には手話通訳を行いますので11月14日(金)までにお申込みください。



申込フォーム



KYOTO BOOK PARK

公園で出会う、まだ知らない一冊。

主催・問合せ 精華町立図書館 (0774-95-1911)